

令和6年度 わくわく赤羽ひろば安全計画

1. 安全点検

(1) 施設・設備の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点 点検箇所	通学路 道路標識	校庭 体育館	玩具・遊具 施設ドア	空調設備	通学路	非常用備蓄
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点 点検箇所	玩具・遊具 非常階段	空調設備	延長コード等 電気設備	施設ドア	非常階段	非常用備蓄

(専用区画以外の場所についても定期的に使用する場合は実施を検討すること)

(2) マニュアル(指針)の策定・共有

分野	策定時期	見直し(再点検) 予定時期	掲示・管理場所
事故けが対応マニュアル	平成30年4月	令和 6年 9月	事務室
災害対策マニュアル	平成29年4月	令和 6年 9月	事務室
危機管理マニュアル (不審者対応訓練)	平成28年12月	令和 6年 9月	事務室
感染症例マニュアル	平成30年4月	令和 6年 9月	事務室
食物アレルギーを持つ児童対応 マニュアル	平成29年4月	令和 6年 9月	事務室

※110 番、119 番対応を含む

(3) バス利用時の確認

児童の事業所外での活動、取組等のための移動その他の児童の移動のために自動車を運行するときは、児童の乗車及び降車の際に、点呼のうえ、参加児童名簿をチェックすることにより、児童の所在を確実に把握・確認する。

2. 児童・保護者に対する安全教育等

(1) 児童への安全教育

	4～8月	9～12月	1～3月
1年生	各避難訓練に参加 避難方法や対応確認 施設のルールを確認する	来室帰宅経路での ルールの確認遵守 身の回りの危険を知り、 自己防衛の対応法を学ぶ	総合訓練に参加 自己防衛の対応法を 身につける
2年生	各避難訓練に参加 避難方法や対応確認 施設のルールを守る	来室帰宅経路での ルールの確認遵守 身の回りの危険を知り、 自己防衛の対応法を学ぶ	総合訓練に参加 自己防衛の対応法を 身につける
3年生	各避難訓練に参加 避難方法や対応確認 施設のルールを守る	来室帰宅経路での ルールの確認遵守 身の回りの危険を再確認し、 自己防衛の対応法を身につける	総合訓練に参加 自己防衛の対応法を 身につけるとともに 下級生の見本となる
4年生以上	各避難訓練に参加 避難方法や対応確認 施設のルールを検討する	来室帰宅経路での ルールの確認遵守 身の回りの危険を再確認し、 自己防衛の対応法を身につける	総合訓練に参加 自己防衛の対応法や災害 時の避難方法について 検討する

(2) 保護者への周知・共有

4～8月	9～12月	1～3月
おたより 保護者会	おたより	おたより

3. 訓練・研修

(1) 避難訓練等

設備運営基準第6条第2項の規定に基づき定期的実施する避難及び消火に対する訓練

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
テーマ 取組	地震 ケガ対応	火災 アレルギー	水害 情報伝達訓練	防犯 アレルギー	地震	総合訓練 地震・火災
参加 予定者	職員・児童 職員	職員・児童 職員	職員・児童 職員	職員・児童 職員	職員・児童	職員・児童
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
テーマ 取組	火災 応急救護	アレルギー	防犯	地震 嘔吐処理	火災 感染症予防	総合訓練 地震・水害
参加 予定者	職員・児童 職員	職員・児童	職員・児童	職員・児童 職員	職員・児童 職員	職員・児童

(2) その他訓練

訓練内容	実施予定時期 (時期と回数を記載)	参加予定者
119 番通報訓練	5月・9月・1月：3回	職員
救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去、 AED・エピペンの使用等）	5月・11月：2回	職員
不審者対応訓練(110番通報訓練等)	7月・12月：2回	職員
来所・帰宅時における非常時対応訓練	7月・12月：2回	職員・児童
その他 (送迎バスにおける見落とし防止等)	9月：1回	職員

(3) 職員への研修・講習

4～8月	9～12月	1～3月
アレルギー・けがの対応	応急救護・アレルギー	感染症予防・嘔吐処理

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

--

※所属する自治体や児童が通う学校が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらず記載する

4. 再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析の方法等）

<ul style="list-style-type: none">・事例検討会・社内アクシデント共有・予防対策検討会
--